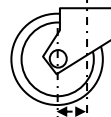
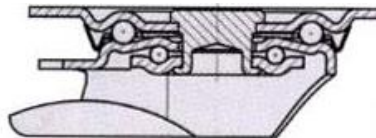


品番	車輪径	車輪幅	軸径	軸幅	耐荷重(kg)	全高	プレート	オフセット	重量
EA986NA-80	80	25	12	35	200	102	100X85	38	1.02kg
EA986NA-100	100	35	15	45	200	125	100X85	36	1.05kg
EA986NA-125	125	35	15	45	200	150	100X85	40	2.05kg
EA986NA-150	150	50	20	60	400	190	140X110	60	4.35kg
EA986NA-200	200	50	20	60	400	235	140X110	65	6kg
EA986NA-250	250	60	25	65	600	295	140X110	77	10kg

(自在金具付キャスター)

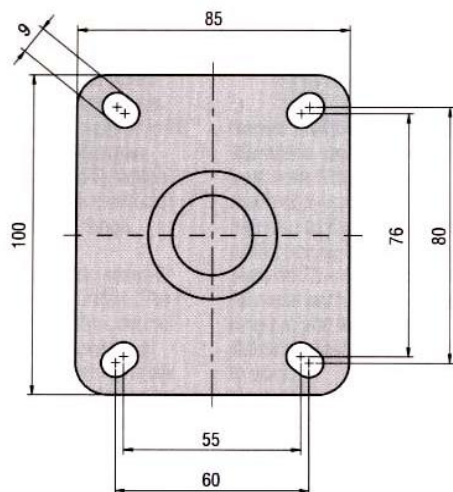
- 材質 鉄鋳物製
- 耐擦過性、低摩擦、グリスニップル付
- プレーン保持(常にグリスの補充が必要です。)
- 使用温度 -25℃~120℃

- ブラケット部 スチール製(プレススチール)

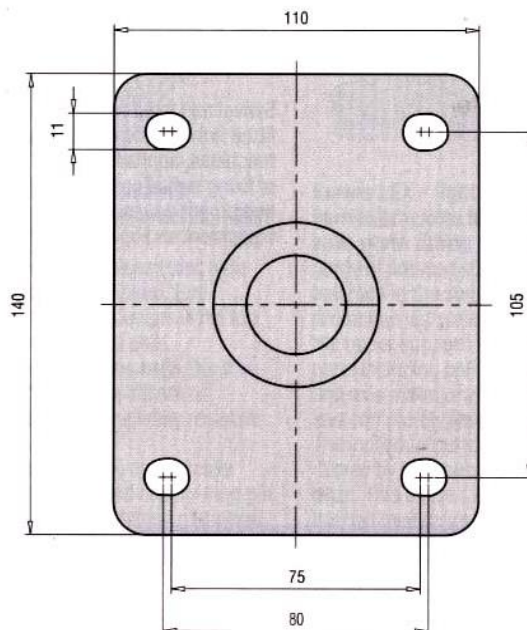


- プレートサイズ

EA986NA-80~125プレート



EA986NA-150~250プレート



(参考)

ベアリングの種類

- ・プレーン保持…シンプルで低コスト・耐腐食性のホイール保持方法。通常、メンテナンスはいらない器具や装置に使われており、遅い速度と断続的な仕様で装置を運ぶ
- ・ローラーベアリング…丈夫で抵抗力があり、特にメンテナンスはいらないスチールあるいは、プラスチックのかじにぴったり合せたスチールローラーから成っている
- ・ボールベアリング…高い負荷容量に耐えられる仕組みになっており、環境的な影響に抵抗力がある。主に機械的に厳しい輸送装置や負荷に耐えられるホイールに使われる。構成は固くした内側のリングと外側のリングで囲っており、ボールかごに保護された固いボールから成っている

ブレーキシステム

- ・ストップフィックス…普通のトランスポートキャスター用ブレーキシステム
- ・ストップトップ…大きな負荷が車輪やキャスターにかかっても、ロックできるシステム

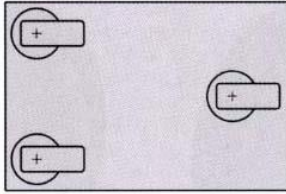


プレーン保持

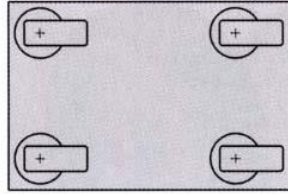
ローラーベアリング

ボールベアリング

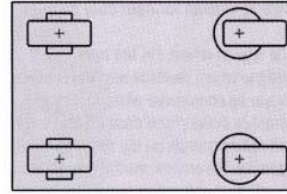
○ キャスターの配置例



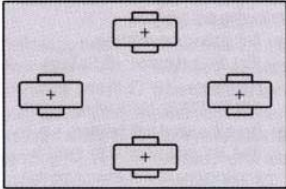
- スイベルキャスター×3
小負荷用。まっすぐの軌道は操作しにくい。



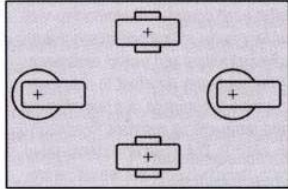
- スイベルキャスター×4
制限された場所に。まっすぐの軌道はやや制御しにくい。



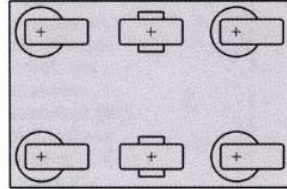
- スイベルキャスター×2
固定キャスター×2
一般的配置例。制限された場所に。



- 固定キャスター×4
経済的。まっすぐな軌道に最適。傾斜しやすい。



- スイベルキャスター×2
固定キャスター×2
まっすぐな軌道に最適。スポットの方向転換もok。やや傾斜しやすい。



- スイベルキャスター×4
固定キャスター×2
経済的とはいえないが重量物及び長距離に。

○ キャスターの個数と負荷の関係式

T=複数のキャスターで耐え得る荷重。

E=輸送物の静荷重

Z=最大追加負荷

n=キャスター数

S=安全係数(状況によるが1.3~2.0とする)

$$T = \frac{E+Z}{n} \times S$$

○ より一般的式

総荷重の限度=1ヶあたりの許容荷重XnX0.8